

平成 26 年 1 月 17 日

平成 25 年度 トレーニングセミナー
「社会から信頼される院内調査となるためには」のご案内

一般社団法人 日本医療安全調査機構

平成 25 年 5 月、厚生労働省に設置された検討部会において「医療事故に係る調査の仕組み等に関する基本的なあり方」が取りまとめられました。この報告内容を踏まえ、同年 11 月 8 日、厚生労働省社会保障審議会医療部会では、医療の安全を確保するための措置として医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、その調査報告を民間の第三者機関が収集・分析することで再発防止につなげるといった医療事故に係る調査の仕組み等を医療法に位置づけることが承認されました。

そこで、新しい制度では院内調査の推進・支援が重要となることからセミナーの第 1 部では、院内調査の進め方についての学習を企画いたしました。第 2 部では、新たな制度の理解と課題の共有・検討を行い、新たな制度に向けた準備の足掛かりとしたいと考えております。

日頃、「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」にご協力をいただいている皆様にはこの機会にぜひご参加いただきたく、下記の通りご案内申し上げます。

記

- (1) 開催日：平成 26 年 3 月 1 日(土) (10 時 30 分～16 時)
(受付 10 時より)
- (2) 開催地：フクラシア品川 (品川駅より徒歩 4 分) 別紙参照
〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 6 階
- (3) 対 象：医療安全に従事している方、もしくはその予定の方 (100 名)
応募が多数の場合は抽選とさせていただきます。

(4) 内容について (敬称略)

第1部 10時30分～12時 「学習会」

「院内調査の精度を上げる」～世界の潮流を踏まえて

相馬 孝博 (榊原記念病院副院長)

第2部 13時～16時 シンポジウム

「社会から信頼される院内調査となるためには」

座長：山口 徹 (虎の門病院顧問)

児玉 安司 (新星総合法律事務所)

シンポジスト

大坪 寛子 (厚生労働省 医療安全推進室長)

上野 道雄 (福岡東医療センター院長／福岡県医師会)

鈴木 利廣 (すずかけ法律事務所)

相馬 孝博 (榊原記念病院副院長)

深山 正久 (東京大学病理学教授)

山内 春夫 (新潟大学法医学教授)

木村 壮介 (機構 中央事務局長)

◆昼食はお弁当を用意しております

◆茶話会 16時～17時 (自由参加 当日会場で500円徴収します)

(5) 費用について

2,000円 (昼食・資料代)

(6) 参加申し込みについて

別紙申込書にご記入の上、日本医療安全調査機構 中央事務局までファックスもしくは、メール添付にてお申し込みください。

◆申し込み締め切り：平成26年2月7日(金)

セミナー受講者につきましては、2月14日(金)までに受講手続き等のご連絡をいたします。

(お問い合わせ先)

日本医療安全調査機構 中央事務局

電話 03-5401-3021

メール chuo-anzen@medsafe.jp
